

平成30年5月吉日

各位

平成30年度厚生労働行政推進調査事業費補助金

エイズ対策政策研究事業

「HIV感染症の医療体制の整備に関する研究」

研究代表者：独立行政法人 国立病院機構名古屋医療センター

エイズ総合診療部長 横幕 能行

平成30年度 東海ブロック多職種合同 HIV 研修会について（案内通知）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平成30年1月18日、「後天性免疫不全症候群に関する特定感染症予防指針（エイズ予防指針）」が全面改正されました。新しい指針では、「普及啓発及び教育」、「検査相談体制の充実」、「医療の提供」という三つの柱の施策を受けて、「性感染症の一つとしての HIV 感染症/エイズ」の最新で正しい知識の普及啓発、「検査機会増と利便性向上」、「拠点病院との連携の下、全ての医療・福祉施設での対応」を求めています。

また、「予防としての治療」や「我が国の抗 HIV 療法の成績」に関する知見からは、HIV 感染症/エイズは「国民一人一人が健康の問題と考えるべき疾病」になったと言えます。しかしながら、未だ「特殊な疾病」のままです。

今回、HIV 感染症/エイズ診療の現状と課題を認識していただくことを目的に、東海地方で医療機関、福祉施設や教育機関等に従事されている皆様を対象に、「HIV 感染症/エイズ～かかわらないのが“常識”のままてよいか?～」と題した研修会を開催いたします。

HIVに関する医療・保健・福祉に関する知識や最新情報を多職種の方に幅広く提供できるよう企画しておりますので、ご周知、またご参集くださいますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

日時：平成30年6月17日（日）

10：00～15：30（9：30 受付開始）

場所：名古屋医療センター 外来管理棟 5階講堂

〒460-0001 名古屋市中区三の丸四丁目1番1号（別紙「研修会場・注意事項」参照）

内容：別紙「研修案内」参照

参加者：東海地方で保健医療福祉および保健教育に従事されている方（無料）

以上

○申し込みに関する問い合わせ

愛知県健康福祉部保健医療対策 結核・肝炎グループ

電話：052-954-6626

FAX：052-954-6917

メール：kenkotaisaku@pref.aichi.lg.jp

○研修に関する問い合わせ

(独)国立病院機構 名古屋医療センター

担当：熊倉

電話：052-951-1111(内線6234)

FAX：052-963-3970

メール：hiv_cares@nh.hosp.go.jp

平成30年5月吉日

各位

平成30年度 東海ブロック多職種合同 HIV 研修会の研修内容紹介

平成30年度厚生労働行政推進調査事業費補助金

エイズ対策政策研究事業

「HIV 感染症の医療体制の整備に関する研究」

研究代表者：独立行政法人 国立病院機構名古屋医療センター

エイズ総合診療部長 横幕 能行

【テーマ】

「HIV 感染症/エイズ～かかわらないのが“常識”のままではよいか?～」

【招待特別講演】

「HIV 感染症患者の入院・入所の拡大のためにできること」

株式会社 ギルエルコーポレーション

グランドホームやごと

社長 水野 雄介先生

(内容紹介)

高齢者介護施設で HIV 陽性者を受け入れた経験から、施設の体制整備や準備、職員の生の声など、現場の実際をお話していただきます。

【講義】

今回の合同研修会では、全国で五指に入る豊富な診療経験を持つ名古屋医療センター感染症内科のメンバーが、HIV 陽性者に対応する時の考え方、コツ、工夫をそれぞれの職種の観点からお話します。

今回は、招待特別講演、分科会とも、全ての参加者の皆さんを対象に講堂で実施します。

- * 本研修会は、日本エイズ学会が認定する「学会認定医・指導医」「学会認定看護師・指導看護師」の認定申請資格、HIV 感染症研修会等での教育研修に該当します。(受講証発行)
- * 本研修会は日本病院薬剤師会が認定する「HIV 専門・認定薬剤師認定講習会」(認定:2 単位、更新:6 単位:受講証発行)、日本薬剤師研修センター認定薬剤師制度(2 単位)を予定しております。

平成 30 年度 第1回東海ブロック多職種合同 HIV 研修会

●研修内容●

6月17日(日)スケジュール

時間	場所	研修内容	講師
9:30-10:00	外来管理棟 5階ロビー	受付	
10:00-10:10	外来管理棟 5階 講堂	・挨拶：愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課 主幹 長尾 治 様 ・研修会の目的について：名古屋医療センター エイズ総合診療部長 横幕 能行 ・オリエンテーション	
10:10-10:50		拠点病院以外の医療施設の HIV 感染症患者との関わり方	名古屋医療センター エイズ総合診療部長 横幕 能行
10:50-11:35		HIV 感染症患者の入院・入所の拡大のためにできること	株式会社ギルエルコーポレーション グランドホームやごと 社長 水野 雄介 先生
11:35-12:15		最近の抗 HIV 療法と服薬支援	名古屋医療センター 薬剤師 平野 淳
12:15-13:15	昼食休憩		
13:15-13:55	外来管理棟 5階 講堂	HIV 感染者に必要なケアの現状と課題	名古屋医療センター 看護師 羽柴 知恵子
13:55-14:35		HIV 陽性者の社会生活支援	名古屋医療センター MSW 浅海 里帆
14:35-15:15		HIV 陽性者の心理支援	名古屋医療センター 臨床心理士 松岡 亜由子
15:15-15:30		閉会	

●お申込み●

参加申し込み：別紙「参加申し込み用紙」にご記入の上 FAX にてお申し込みください

申し込み期限：平成 30 年 6 月 7 日(木)

研修申込 F A X 送信票

送信先：〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
愛知県健康福祉部保健医療局健康対策課 結核・肝炎グループ

F A X : 0 5 2 - 9 5 4 - 6 9 1 7

平成30年度 第1回東海ブロック多職種合同HIV研修会

(平成30年6月17日 名古屋医療センター内)

御参加の方のみご返信願います。

申し込みへの返信は致しませんのでご了解ください

所属施設・機関	名称：
	住所：〒
	連絡先TEL： e-mail address:
参加者御氏名	お名前 フリガナもお願いします（職種）
	（ ）
	（ ）
	（ ）
（ ）	

● 研修会へのご意見、ご希望ありましたらご記入下さい。

* *返信は平成30年6月7日(木)までをお願いいたします* *

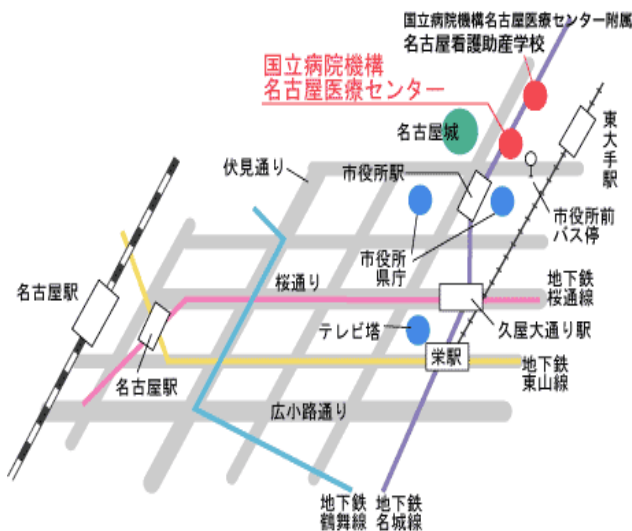
●研修会場●

研修受付：6月17日（日）9：30-10：00

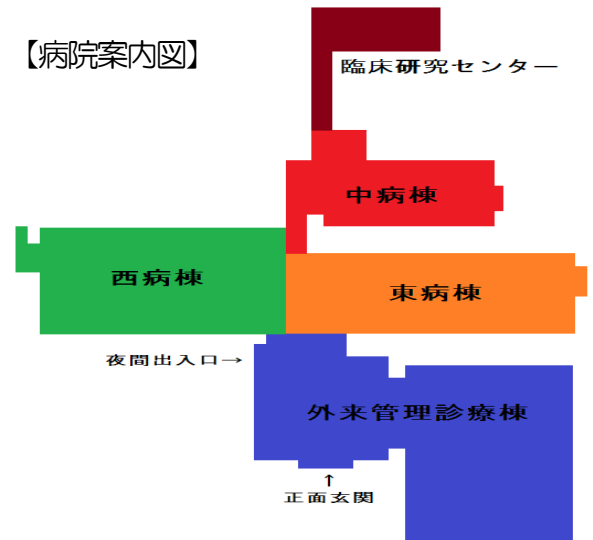
国立病院機構名古屋医療センター

外来管理診療棟 講堂前ロビー

【病院案内図 青色の建物5階です】



【病院案内図】



地下鉄（名古屋駅から）桜通線（久屋大通りで乗換え）東山線（栄で乗換え）
名城線、市役所で下車1番出口（徒歩1分）

※研修当日は正面玄関が閉まっておりますので、夜間出入口をご利用ください※

●注意事項●

- 1) 研修当日は、公共交通機関をご利用ください。
- 2) 会場内の空調に対応できるよう、調整のできる衣類等をご用意ください
- 3) 昼食は、研修施設内の食堂・売店などをご利用ください。なお、弁当、ペットボトルなどを持参される場合は、研修会場である「講堂」内にて飲食をお願いいたします。
- 4) 当センター施設内は全面禁煙です。
- 5) その他、研修当日に関するお問い合わせは、下記担当者までご連絡ください。

担当 羽柴 知恵子

電話 052-951-1111 (PHS 6589)